

平成23年度こどもログハウス事業計画

○基本方針

木の温もりに触れながら、子供たちが自由に安全に遊べることのできる場として、利用者の安全を第一に考えて運営管理を行っていきます。また、利用者・地域の方々とのコミュニケーション大切に、ニーズの把握に努め、サービス・利便性の向上をめざした施設の運営・事業に反映していきます。

(1) 施設の運営

- ① 施設利用者だけではなく、すべての来館者の立場に立った思いやりのある接遇を行い、安心快適かつ公平な対応を行います。
- ② お客様のニーズを集約し、よりよいサービスにつなげます。サービスの向上と情報サービスの充実により、広報活動による認知度アップにより利用率向上につなげます。

(2) 施設の管理

① 安心・安全・快適な施設

安全点検マニュアルに従い毎日点検し安全に楽しく利用してもらうよう努めます。委託業務の監督はもちろん、職員による日常的な確認・改善に努めます。

② 省エネ

照明・器具類のつけっぱなしをなくし、省電力に努め、光熱水費の縮減に努めます。

③ コスト縮減

職員の手による日常的な保守管理を積極的に行い、維持管理コスト縮減に努めます。

(3) 自主事業計画

① 課題

経費をかけずに創意工夫を図り手作りの事業を心がけ多くの地域の方々に存在を知っていただくため、魅力的な自主事業を発信していきます。特に季節感を感じる行事を中心に実施します。

また、利用者から要望のあった未就学児を対象とした「お話会」を始め当施設の活動がより多くの方に知ってもらうためにも市の広報をはじめ協会のホームページなど活用していきます。またチラシの内容や配布方法を工夫し自主事業の周知に努めます。

② 平成23年度自主事業計画書（別紙のとおり）

(4) 個人情報保護の徹底

施設利用にあたっては利用者の個人情報が取得されます。得られる個人情報の取得や利用は業務上最小限でなければなりません。また不要になった個人情報は速やかに適切な方法で処分します。職員は知り得た個人情報の守秘義務がありその徹底に努めます。

(5) 安全に対する取り組み

開館前、開館中、閉館時の安全チェックを励行し、ヒヤリハット箇所の解消を目指します。今年度も、環境創造局や区役所の指導を得ながら、より一層の安全対策を講じてまいります。

さらに遊具の安全に対する配慮の重要性を認識し、子供たちが楽しく利用しやすい施設となるよう気を配り良好な維持管理に努めます。

施設名

ログハウス

月日	事業内容	予算	23年度の事業内容
5月上旬	子供の日 ログハウスまつり	3,000	各種ゲーム大会(5/8日の日程予定)
5月中旬	母の日 クラフト	3,000	
6月上旬	父の日 クラフト	3,000	クラフト教室、日曜大工など
6月～7月	七夕飾り 折り紙	4,000	飾りをみんなでつくる
11月	ガラス窓に絵を描こう	1,000	
12月	クリスマス会	30,000	
1月	お正月あそび	4,000	かるた、すごろく、こま回し、福笑い
4～3	おはなしおばあちゃんと遊ぼう (ボランティア 桑原様・桧垣様) 毎週水曜日・毎月第1月曜日		
その他	季節ごとの飾り付け AED救急訓練 ハロウィン 節分	2,000	人工呼吸・誤飲処置など 衣装やキャンディー お面作りなど
		50,000	

永田みなみ台公園こどもログハウス 管理運営経費提案書

(単位:千円)

項目	内 訳	金 額	備 考
収入合計(A)		7,502	(ア～ウの合計)
指定管理料		ア 7,352	
自動販売機収入		イ 150	
		ウ	
支出合計(B)		7,502	(エ～キの合計)
人件費	スタッフ	賃金・労災保険料・健康診断費・通勤費等	エ 5,370
事務費		旅費交通費・消耗品費・会議諸費・印刷製本費・通信費・使用料賃借料・備品費・図書費・施設賠償責任保険費・職員等研修費・振込手数料・手数料・その他	オ 562
事業費		講師謝金・材料費等	カ 50
管理費	修繕費		キ 50
	定期清掃		ク 508
	機械警備		ケ 389
	設備保全	ケーブルテレビ利用料金・塵芥手数料	コ 106
			サ
			シ
			ス
税	消費税		ソ 267
	事業所税		カ
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など	キ 200	

支出合計

B 7,502

収入見込み額

A 150

提案額

C 7,352

* 指定管理料については、予算の範囲内で協定を締結します。